

# 地域社会から世界に発信する 木質バイオサイエンスへの挑戦

2022/3 /17(木) 13:30-16:30 共同主催: 一般社団法人 日本木材学会、NPO法人 才の木  
共催: 国立大学法人 東海国立大学機構 後援: 林野庁

会場: ぎふメディアコスモス みんなのホール(+Zoom、YouTubeのハイブリット形式)  
COVID19の状況等により変更する可能性あり

温室効果ガスが原因の気候変動による危機は、差し迫った世界的な危機として認識されつつあります。持続可能な社会の実現に向け、木質バイオサイエンスへの期待と責任がさらに増していき、地域から世界、そして宇宙を視野に入れた大きな視点で、新しい木質利用について深く考えたいと思います。

## 講演者

東海国立大学機構 糖鎖生命コア研究所 副所長

### 安藤 弘宗 氏

「糖鎖科学と木質科学の接点」  
-多様な分子の力の探究-

ぎふの木ネット協議会 会長

### 吉田 芳治 氏

「木のチカラで地方創生」  
-目指すは日本一面白い材木屋-

京都大学大学院総合生存学館（思修館）特定教授

### 土井 隆雄 氏

「宇宙における木材利用をめざして」

司会: 光永 徹 岐阜大学 応用生物科学部  
高部 圭司 NPO法人 才の木

参加登録 (参加費無料)Google form: <https://forms.gle/yfqqHGvkFAobzMhk7>

ホール定員を超過した場合は、会場での視聴申し込みを打ち切らせて頂きます。



問合せ: 第72回日本木材学会大会実行委員会

<https://www.jwrs.org/wood2022/index.html>

鈴木史朗: [shiro\\_s@gifu-u.ac.jp](mailto:shiro_s@gifu-u.ac.jp)



公開シンポジウム

# 地域社会から世界に発信する 木質バイオサイエンスへの挑戦

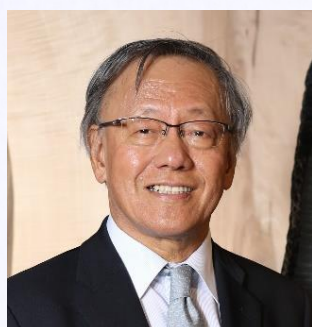
## 講演者のプロフィール



あんど ひろむね

**安藤 弘宗 氏**

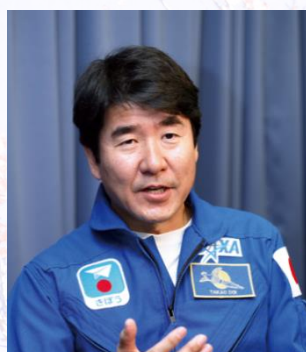
1999年、岐阜大学大学院連合農学研究科博士課程修了。一貫して糖鎖合成の研究を続けており、新規ガングリオシド蛍光プローブの開発により、細胞膜上での糖鎖の分布や挙動を一分子レベルで解析することに世界で初めて成功した。2019年には、完全な立体制御によるシアル酸の $\alpha$ グリコシドの合成法を世界で初めて確立した(Science, 2019, 364: 677-680)。2017年 岐阜大学研究推進・社会連携機構生命の鎖統合研究センター (G-CHAIN) 教授、京都大学高等研究院物質-細胞統合システム拠点客員教授、東海国立大学機構糖鎖生命コア研究拠点(iGCORE)拠点長(兼任)を経て、2021年に東海国立大学機構岐阜大学糖鎖生命コア研究所(名古屋大学との共同設置) 副所長を務める。



よしだ よしはる

**吉田 芳治 氏**

1951年、岐阜県生まれ。慶応義塾大学商学部卒。大手メーカー勤務後、1978年創業の材木屋の三代目として、ヤマガタヤ産業株式会社代表取締役社長に就任し、建築構造材から寺社仏閣用特殊材、内装・家具用銘木まで幅広く木材全般を取り扱う。約50年の実務経験から各種業界団体を通じ木材業界への貢献にも積極的に取り組む。2019年からは木材だけでなく森林までの一貫したサプライチェーン整備の必要を感じ、「森を守る、人を守る、技術を守る」を理念に産学官連携にて岐阜県産材推進団体「ぎふの木ネット協議会」を設立し、会長を務める。他にも、全国銘木連合会会長、一般社団法人全日本木材市場連盟理事、岐阜県木材協同組合連合会会長、岐阜県銘木協同組合理事長、岐阜県木材市売協会会長、岐阜県中小企業団体中央会理事、岐阜県木材利用推進協議会理事、岐阜商工会議所1号議員を務める。



たかお

**土井 隆雄 氏**

1954年、東京生まれ。1983年、東京大学大学院工学系研究科博士課程修了 2004年、ライス大学大学院博士課程修了 工学・理学博士。1997年、スペースシャトル「コロンビア号」に搭乗し、日本人として初めての船外活動を行う。2008年、スペースシャトル「エンデバー号」に搭乗。ロボットアームを操作し、日本初の有人宇宙施設「きぼう」日本実験棟船内保管室を国際宇宙ステーションに取り付ける。2009年から2016年にかけて、国連宇宙部で国連宇宙応用専門官として宇宙科学技術の啓蒙普及活動に取り組む。2016年4月より京都大学宇宙総合学術ユニット特定教授に就任。2020年4月より京都大学大学院総合生存学館(思修館) 特任教授、2020年7月より特定教授。2002年と2007年には超新星を発見する。

